DIARIO No. 1.660 S. Paulo 11 de Agosto de 1938　NOTICIAS DO BRASIL　Redacção e Administração Rua Fagundes, 196 - Caixa, H

伯剌西爾時報

發行所 伯剌西爾時報社
定期刊行物 月刊"子供の國"
社長 黒石清作
Director Masahiro Samesima
Redação / Administração / Oficina { Rua Fagundes, 196 / Telefone 7-4670 / Caixa Postal H S. Paulo
購讀料（新聞一雜誌）
一ヶ年 …… 30$000
半ヶ年 …… 15$000
外國 …… 100$000
廣告料
1 Pagina（一頁）…… 1:000$000
1 Coluna（一段）…… 80$000
1 cm de col.（一吋）…… 2$500

漢口殘留市民へ全部撤退を命令

【上海九日同盟】漢口よりの消息に依れば蔣介石は九日漢口殘留市民五十萬人に對して八月十五日までに全部撤退するやう命令を發した

自國の爲に戰ふ氣になれず友軍の危機も知らぬ顔

ソ軍の士氣不振を暴露

【○○九日同盟】滿ソ國境紛爭の現地にある新聞記者團はソ軍陣地より我軍に投降し來つた兵と八日深更現地某所に於いて會見左の如き問答を交した

新聞記者團と投降兵の問答

問　ソ聯は日本と戰ふか

答　赤軍は自國領を奪取されたから戰ふのだと上官から聞かされてゐる、而し例へば戰車隊が危險に陥つた場合、救援を機關銃隊に求めたが機關銃隊は知らぬ顔してゐる有樣で心から祖國の爲に戰ふ氣にはならぬ

問　ソ聯は囚人を最前線に送つて來るといふが事實であるか

答　張鼓峰戰線には多少は交つてゐるが全部囚人のみだといふことはない

問　外の戰友達も逃げたがつてゐるか

答　自分は外の戰友に關しては知らない、併し自分の兄弟も戰線に來てゐるが彼等も機會があれば脱走しようとしてゐる

問　日本軍と戰鬪した時の感想はどうか

答　若干の指揮官は前線から姿を消してゐたことが屢々あつた、一度前線部隊に對してリュッーヘル元帥から軍規を振作せよとの嚴命があつた際は緊張したがその後又士氣は弛緩してゐる

問　中堅士官の戰鬪意識はどうか

答　大體コンムユニスト・コンソモールは良好だがそれも多種多樣で先づ表面をつくろひ裏面は非常に日本軍を恐れてゐる

問　下級士官連はよく兵士の面倒を見てくれるか

答　若い下級士官連は兵士を可愛がるべき筈であるが實際はその反對で服裝食事、その他いろ／＼な點から見て苛酷である

問　ソ軍は飽くまで張鼓峯を奪取しようとしてゐるのか又事實出來ると思つてゐるのか

答　その意志はあつても實行力はないといふことがしみ／＼わかつだ

問　赤軍は日本軍と眞に大規模の戰爭をやらうと思つてゐるのか

答　及びもつかないと考てゐる

問　それはどうゆうわけだ

答　自己の弱味を知つてゐるからだ、例へばある戰車隊の大隊長が日本軍に投降しようとしたが未然に發覺して銃殺された事件もある

問　それは戰車と部下と一緒に投降しようとしたのか

答　然り

問　それはどうして知つたか

答　前線の兵士はかう聞いた又機關銃の中隊長が戰鬪中に發射命令しなかつたところが部下の下士官が此奴はトロツキストだと怒鳴つて殺害した事件も聞いてゐる或はポリトービユーロー（政治局）の某中尉が或大隊に來て自分自身機關銃を操縱して暫くの間は日本軍に向つて發射してゐたが突如銃口を自國軍に向けて多數の兵士を銃殺したことも聞いてゐる

問　兵士が銃殺されることは平時でもされてゐるのか

答　一般には全然知ることが出來ない、ただ兵士のお互ひの談話に依つて知るばかりだ

問　現在ソ軍の前線兵力はどれ位か

答　四ヶ師團位と思ふ

ソ軍の砲擊に我又應射

張鼓峰方面で交戰中

【東京十日同盟】陸軍省十日午前十一時半發表

一、昨九日日沒頃より戰車、山砲機關銃を有する約二ヶ大隊の蘇軍は張鼓峰方面に對し數回執拗なる攻擊を反復せしも我はことごと／＼これを擊退せり

二、本十日朝に於ては五十二高地および沙草坪方面の彼我の距離四五百米、張鼓峰方面は手榴彈投擲距離にありて交戰中なり、午前六時よりソ軍は砲擊を開始し我又新鋭砲兵をもつて應射しあり

三、昨九日晝まより夜間にわたる戰鬪に於いて敵にあたへし損害は相當大なるもの〻如きも彼我の損害は目下調査中なり

怖氣ながら戰ふソ兵

白兵戰に自信なきか

【東京十日同盟】陸軍省發表

一、九日朝四會および洪儀驛中間におて停車中の我普通列車は蘇軍の砲擊をうけ非戰鬪員若干の損害を蒙る

二、蘇軍は張鼓峯東北方約二十二キロのハンシー附近に步騎砲の大部隊を集中しあるもの〻如し

三、右軍の攻擊情況を視察するに戰車數臺に十數名の兵を伴ふものを第一線とし近接し來し我方の射擊を待つて第二線にある步兵主力の火力を向けるをつねとしこの際蘇軍戰車は外部より扉に鍵を操し、乘員の逃亡を防止してゐる、又蘇軍の突擊は手榴彈投擲するのみにて銃劍をふるつて突入することなきは白兵戰に對し自信なきものの如し

東郷大使獨外相を訪問我態度を説明

獨逸政府は友好的態度を堅持

【伯林九日同盟】東郷大使は八日伯林近郊ゾンネンベルグの別莊にリッペンツロップ外相を訪問し協議を遂げた、會談は前後二時間に亘つて先づ東郷大使から張鼓峯事件に對する日本政府の態度を詳細に説明した、此に對しリッペンツロップ外相を此を悉く了解しソビエット聯邦の挑戰を糾彈したが特にソ外務人民委員部の發表物及びソビエット各紙の論調を冷笑しドイツ政府はあくまで日本に對し友好的態度を堅持する旨力説した

日蘇兩國代表を英外相招致

事件情況を聽取す

【倫敦九日同盟】ハリファクス英外相は九日ヨークシャーの避暑地より歸任直ちに外務省に蘇聯駐英大使マイスキー及び日本大使館の代表を招致會談を行つた、日蘇兩國代表の外相訪問は時節柄各方面の注意を惹いたが張鼓峯事件に關し双方より情報を聽取したものと解せられてゐる

注目される重慶會合の中央對四川協議の結果

蔣介石懷柔に成否決する試金石

【香港九日同盟】蔣政權が張群を重慶公衛主任に任命して四川の中央化を計り王纉緒を四川省主席に任じ四川側の懷柔に乘り出したに對し川康軍首腦及び四川要人は相次いで重慶に集りつゝあり四川軍政の大立物たる登錫侯、潘文華等が飛行機で成都から重慶に乘込み張群、王纉緒等を中心に今後の四川省の治安國防交通經濟開發計畫等の諸問題に就き協議を行ふ筈であるが中央側は四川の内政問題に對し極めて愼重なる態度を採り再び四川側の反中央運動氣勢を助成するが如きこと無きよう細心の注意を以て此に臨むものと見られるが、今回の中央對四川の協議は蔣介石が四川懷柔に成功するや否やの試金石と見られ其結果は極めて注目に値する

國境十八號界標越境に就き抗議

【モスコー九日同盟】宮川駐ソ大使館一等書記官は九日外人民委員部にミロノフ極東部長を訪問、去る七日滿ソ國境十八號界標（綏芬河、東寧中間）附近に於るソ聯兵の不法越境衝突事件につき抗議を提出した

蔣機關紙大公報香港で發行

【香港十日同盟】事變前まで上海及び天津で發行された蔣介石機關紙大公報は上海陷落後漢口に移轉發行を續けてゐたが漢口引揚げに依り來る十三日より香港で發行に決定、元國民政府實業部署長金誠夫が編輯局長に就任することとなつた

日ソ紛爭歐洲へ飛火を英國政府は頻りに憂慮

ソ側戰爭不希望と外交界は觀測

【倫敦九日同盟】英國政府は張鼓峰事件に對し東京、モスコー兩方面からの公報を仔細に檢討其成行を靜觀してゐるが日蘇兩國間の戰爭はひいては歐洲の全局的安定に多大の障碍を與へる事は明白であり上英國政府としてはあくまで局地的和平解決を要望してゐると見られる、一方倫敦外交界の觀測では蘇聯政府は戰爭を希望せぬと看做し其の理由として次の三つの事情を擧げてゐる

日ソ兩國開戰の場合

一、赤軍は打ちつゞく肅清工作によつて最高幹部の三分の二政治委員の四分の三を失つた直後である、今直ちに戰爭をする態勢はない

一、ソビエットの軍工業も輕工業も累次の肅清により生產計畫に相當遲延を來してをり石油靴織物其他日用品が著しく不足してゐる

一、スターリン書記長とブリユツヘル極東方面軍司令官との折合が惡くワラシーロフ國防人民委員、リトビノフ外務人民委員等も極東軍が余りに勢力を擴張することを嫌がつてゐる

ソ聯の奸策に乘るな

佛は斷じて援助無用

ジユ紙主筆痛論警告

【巴里九日同盟】九日の佛國各紙は相變らず日ソ關係に關する記事を掲載してゐるが其の論調は歐洲政局への影響を憂慮して平和解決を希望してゐるものが多い、中でも注目すべきはジユール紙主筆レオン・ベルビー氏が同紙上で張鼓峰事件を契機に万一戰爭が勃發した場合にもフランスはソ聯邦を援助してはならないと主張してゐることで同紙は事件の責任が全くソビエット側にあることを強調した後ソ聯邦の態度を非難して次の如く述べてゐる

英皇帝のフランス御訪問に續いて極東紛爭事件が起つたことから推察するとソ聯邦が英帝のフランス御訪問に依つて生まれた歐洲政局の兆候を喜ばず日ソ間に事を起しひいては日獨伊協定及び佛蘇同盟に依つて歐洲にまで戰亂を移さうと企てたものとしか思はれない、かゝる事情のもとで佛蘇兩國が提携せんとするのは松明と松明とを相結ばんとするに等しい、エリオ元首相やマンデル植民相等の親蘇論は排擊すべきだ

主戰論者と穩健派

ソ聯政府内部の二派

スターリンは平和解決を希望

【巴里九日同盟】九日のパリ—ミディ紙は同紙リガ特電として張鼓峯事件に關し蘇聯に戰意なく紛爭は外交的手段により片付けられるであらうと左の如き興味ある報道を掲げてゐる

モスコーの消息通はソビエット政府部内には對日即時開戰論者と日本不侵略條約提結すべしとなすリトビノフをリーダーとする穩健派の二派あり隨つて紛爭が急速に片付く事は難しからうと觀測を行つてゐるがスターリンは日蘇間の紛爭を平和的に解決する事を希望してゐる、確報によれば國防人民委員次席フェドコ將軍はスターリンの意を受けて平和の望みの存する限り軍事行動を進展せしむべからずとの命令を携へブリユツヘル極東軍司令官説得に急行したと云はれる

陸軍首腦部參集し時局對處に重要協議

軍事參議官會、在郷大將會も開催

【東京十日同盟】陸軍では九日午後十一時より陸相官邸に板垣陸相、東條次官、中村軍務局長、影佐軍務、田中軍事兩課長、原新聞班長等參集し、重要協議を行つたが一方參謀本部でも多田參謀次長以下首腦部參集深更まで協議を遂げた

【東京十日同盟】陸軍では十日午前十時より陸相官邸に軍事參議官會を開催、閑院參謀總長宮、朝香宮兩殿下をはじめ奉り、杉山軍事參議官、板垣陸相、東條次官、多田參謀次長、中村軍務局長以下各關係官出席、陸相より支那事變その後の經過並に張鼓峯事件につき説明した、尚引き續き同十一時半より、在郷大將會を開催内山、大井、川合、菱刈諸大將以下廿四名出席午餐を共にして、情況報告、種々懇談して午後一時散會した

海軍航空隊中南支一帶に活躍

【上海十日同盟】艦隊報道部發表、九日海軍航空隊は中支方面に於ては吉安、樟樹鎭を攻擊せる外、太湖西方地區に於る敵集團部隊を各所に爆擊、これに多大の損害を與へたり、又江上艦船を攻擊に向へる部隊はキン春下流に軍用汽船一を爆破、これを擱坐せしめたり、廣東方面軍事施設攻擊部隊は左記を攻擊せり

一、廣東市内省黨部及びその附近軍事施設を爆擊大破す

二、增步軍需品工場を爆擊數棟を爆破す

三、粵漢鐵道

イ、西村軍用貨車群を爆擊貨車十數輛を爆破、線路數ケ所を切斷す

ロ、江村軍用列車を爆擊貨車數輛を爆破線部數ケ所を切斷す

ハ、軍田附近鐵橋の一部を爆破し、線路三ケ所を折斷又は埋沒せり

四、廣九鐵道石碑驛附近線路數ケ所を切斷軍需品格納所を爆破炎上せしむ

五、白雲飛行場格納庫一棟を爆破し、格納庫は猛烈に炎上せり

【上海九日同盟】艦隊報道部發表、九日間野少佐の率ひる海軍航空隊は吉安（江西省）飛行場を攻擊せり空中地上共敵機を認めず粵州飛行場及び附屬施設を爆擊し此を完膚無きまでに爆破し無事歸還せり又一部隊は樟樹鎭（湖南省）を攻擊に向ひ飛行場に一機も認めず停車場に停車中の軍用貨車二十余輛の内約半數爆破をし又軍需大倉庫數棟爆破内一棟は猛烈に炎上せり

我急進擊に兢々貴陽の動搖深刻

避難民流入、大混亂呈す

【上海十日同盟】貴州省首府貴陽よりの報道に依れば我揚子江遡航部隊の急速なる進擊と漢口政府の奥地遁入から貴陽の動搖も漸次深刻化しつゝあり、城外一帶に亘り盛んに防空壕の開鑿が行はれてゐるがこれは何づれも全く氣休めの程度で一度降雨があれば水浸しとなり、全く用をなさぬものである避難民は連日何處からともなく流れ込み相當資產を有するものさへ住宅難に惱んでゐる狀態である、避難民の内からコレラ慢延しつゝあり省立病院及び兵站病院の外病院らしい病院のないところから手の施しようもなく市民は重なる不安に戰々兢々たる有樣である

國家總動員法一部發動可決

今月末勅令公布の豫定

第一回審議會終る

【東京十日同盟】國家總動員審議會第一回總會は十日午前九時四十五分より首相官邸に開會劈頭近衛首相より挨拶あり、次いで青木企畫院次長より物資動員計畫及び最近貿易の趨勢について、熊谷厚生省職業部長より勞務需給對策の概要について夫々説明した後國家總動員法一部發動に關する

一、諮問第一號醫師、齒科醫藥劑師、看護婦の職業能力申告に關する勅令要項、總動員法第廿一條

一、諮問第二號學校卒業者の使用制限に關する勅令案要項總動員法第六條

を順次上程審議をすゝめ、右二案共可決した、仍て政府は法制局に於て右二勅令案の條文整備を爲し、出來れば來る十九日の閣議に附議して決定し、上奏御裁可を仰ぐ豫定で二勅令公布は本月下旬となら う

電力國家管理法一部實施十日より

關係法律公布さる

【東京九日同盟】電力國家管理法の一部實施に就いては豫て遞信省で諸般の準備を進めてゐたが愈々十日より施行することゝなり此が根本方針を規定する電力管理法第一條及び第二條施行勅令を始め日本發送電株式會社法、電力管理に伴ふ社債處理に關する法律の各施行勅令並に各施行令、施行規則は九日附け官報を以て公布された

東亞文化協會發會式に學界の權威揃つて出席

二十日東京出發北京に向ふ

【東京十日同盟】外務省文化事業部では今回日支文化提携の第一步として組織される東亞文化協會（假名）の發會式に出席せしめるために本邦學界を代表する第一流の人物を網羅した文化代表團卅餘名を北京に派遣することゝなつた、一行は廿日東京出發廿六日北京着廿九日より一週間にわたつて行政委員長他支那側文化代表者と協議懇談を遂げ右協會組織に協力する主なる代表者左のとほり

東京帝大敎授藥學博士慶松勝左エ門、東方文化學院評議員文學博士宇野哲人、早稻田大學敎授杉森孝次郎、日華學會理事赤間信忠、明治大學總長法學博士鵜澤總明、東京帝大敎授文學博士塩谷溫、文學博士常盤大定、東京美術學校名譽敎授正木直彦、東京帝大名譽敎授工學博士伊藤忠太、北里研究所長醫學博士北島多一、東京帝大名譽敎授工學博士中賀讓、北海道帝大名譽敎授理學博士農學博士松村松年、東京帝大名譽敎授醫學博士林春男、傳染病研究所長同仁會副會長醫學博士宮川米次、東亞同文會理事法學博士林陸毅、日本文化中央同盟理事長法政大學總長小山松吉、大東文化協會副會頭伯爵酒井忠正、東大敎授農學博士那須皓、台北帝大醫學部長醫學博士永井潜

防共一周年記念に御神火リレー擧行

十一月上旬豫定

【東京十日同盟】日本陸上競技聯盟では八日午後常務理事會並に常務委員會を開催東京大會返上後に處する計畫方針を協議した結果國内的には先づ今回全日本選手權大會の他に十月中旬或は十一月頃大競技會を開催更に陸上競技普及を兼ねて防共一周年を記念するため十一月上旬神都宇治山田—明治神宮外苑競技場間の御神火リレーを行ふ一方對外的にはヘルシンキ大會から日本に招待狀が送附されるものとして同大會參加の準備を進めることに決定した

新城博士逝去

本葬は京都で營む

【京都十日同盟】南京で客死した上海自然科學研究所長新城博士の遺骨は來る十五日朝京都驛着自邸に入り二十日午前九時から相國寺で本葬を營む事となつた

上海爲替

【上海十日同盟】對英八片丁度、對米十六弗四分の一（ノミナル）對日五十六円半賣に寄りついた、而し圓ノートは引き續きしつかり歩調を辿り、八十六円半賣、八十七円程度買を稱へてゐる、金單位二三〇九三十

實說 忠臣藏

（劇上演 映畫化）

悟道軒圓玉

中一彌 畫

第百九席

芥川村名主定右衛門の急死に就て、現代ならば勿論檢視と言ふものがあつて、變死を病死と僞る事はできないが、其の頃の事とて檢視などと言ふことはない。況して平の百姓とは異り、苗字御免の芥川定右衛門、其女房から病死と云ふ屆を出した上は、大島伊勢守の代官も怪まず聞屆けて葬式を營ませた。村内の者たちは淚を流し、ア、惜い名主樣を死なした、あのくらゐ慈悲深い人はなかつたが、壽命といふものは判らねえものだと皆集まつて歎いてゐる

それを耳にするにつけても七郎左衛門の腸はちぎれるばかり、其うち葬式も型の如く相濟んだ

歎きの間にやがて百ケ日も經過したる事とて、七郎左衛門から村の總代へ對し、定右衛門生前よりの約束である故娘お袖を倅三平の嫁に致すと言ふことを申し入れた

そこで總代も七郎左衛門が以前武士である事と平素の品行も宜く、倅三平も雇人等と共に農業を手傳ひ、その暇には父より文武の敎へを受けてゐるを承知致し居ることゝて此の婚約は似合の良縁、成程名主樣のお袖さまは萱野さまの若旦那よりほかには、お神酒德利になる者は無いからナと、そこで總代から改めて名主の後家お高に話すと、之れも萱野と申合はせてある事とて早速OK

茲で總代から代官所へ屆けて公然お袖を三平の嫁として七郎左衛門方へ遣はす事に致した

お袖もこの母にして此の娘ありとも申すべき怜悧な性質よく母の意を汲み分けて、ブッつりとも父の死に關しては口へ出さず七郎左衛門かたへ參つたが、まだ十三歳であるから婚禮の式は擧ず許嫁の妻として居る

三平は本年十八歳、美男で怜悧な若者、村中の若衆の手本となつてゐる。お袖も小町娘と評判の美人、今に一對の好い夫婦雛ができる事と一同噂をしてゐる

スルと或日三平が父の名代で用事のため大島伊勢守の許へ參り種々の談話の末に伊勢守が

「其方の父七郎左衛門は鍋島家にて五百石を領し砲術指南番を勤めしものと聞く、其倅が生涯百姓にて了るも氣の毒である。仕官の望みがあらば予が然るべき大名へ世話をして取らするがどうぢや」

是れを聽いて三平は天へも登る心地に悅び

「父は何と申しますか存ませんが、私も洵にこの儘朽果てまするが殘念でございます何卒いづれへなりとも仕官いたし、身を立て家を興したき望みでございます。御口入を願ひますれば之に增したる幸ひはございません」

と依頼した。伊勢守は話甲斐ありと、その健氣さを賞しそれから江戶へ參つた時懇意の淺野内匠頭に面會してこの話をした

内匠頭が然らば早速其者を召し抱たく存ずるとの快諾に善は急げと早速の召し出し、これは周旋屋や職業紹介所の世話ではなく、伊勢守と申す大名の口入であるから父の七郎左衛門は苦情も言へず、三平を奉公に出した

さて三平は十八歳にて江戶へ來り、内匠頭の小姓となつて仕へたが、國に居る時父に敎へを受けて學問武藝一通り出來る、其上江戶へ來て堀部安兵衛武庸などといふ高田の馬場の伯父さんと申せば判るほどの豪傑や堀内源太左衛門に劍法を學び、學問は細井廣澤に就いて修業したから天晴な靑年武士が出來上つた

社說

成立急務の厚生會（二）

一

既定住地永住が海外發展者たる吾々に課せられたる運命と覺るなら、總てがそれで解決すると云つても可いのである。何ぜならば、舊地より新地に移り、其處が永住墳墓の地と心が決まるなら、何も急いだり、嘆いだり、無理したりする必要がないからだ。其の證據には、日本へ一度歸つて再渡伯した人や、北米や布哇や其の他から伯國へ轉住した人達は、孰れも申し合せたやうに悠然たる態度で、働きの中樂しみを湛えつゝ生活を營むは、動いて見ての結果自己の運命を自覺したに歸着するのである。

二

故に此の種の人々は著しく他と異つて落着きがあり、恰悧な人達は、他人の振見て我振直せで、焦つたり動移したりせざる前に運命を悟り、移住地は自己永住の地なりとして腰を据へ、家庭も、子供の敎育も總て居住地本位に築き上ぐるが爲、時に問題が起つて外より壓迫を受くる事があつても、元々無理する處がない丈に比較的容易に之を切り開いて、善處する事が出來るのだ。

三

所が此の運命を覺らずして盲進する人々は、先づ金を得んとして事業を投機的に扱ひ多角式に營めば安全であるべき農業をも一作式に之を行ひ而も其一作農も力以上に無理計畫を爲し、安全であるべき農業を運賦天賦の一六勝負たらしめんとするが故、何時までたつても眞の成功を贏ち得ないのみならず、之が祟つて家庭も、衛生も、子供の敎育も破壞し竭して、人生是か非かを歎ぜざるを得なくなるのである。

四

斯く云ふと、現代は元氣の時代だ。躍進の時代だ。元氣なく躍進なくして何事を爲し得るか、と云ふ人も有るだらうが、併し吾人に言はすれば猪突盲進は元氣は元氣であつても缺陷のある病的元氣で、眞の大元氣ではないと思ふのだ。今回の日支事變に於て皇軍の戰ふ處は速戰即決、其の速かなること人間業とは思へないのであるが、之れが一糸亂れざる戰術の上に置かれ、戰へば必ず勝つと云ふ斷定のもとに演ずる大奮進であるから其の效果偉大で、斯くある事に於て始めて大躍進と云ひ得るのだ。

五

故に皇軍は速戰即決の割合に死傷者を出すの少く、却つて敗戰の支那軍が何十倍と云ふ程死傷者が多いのだが、此の差異は畢竟戰術の優劣と精神の持方とに原因すると云つて間違はないのだ。恰度之と同樣に、吾々の海外に於る平和の移植民事業も、其の計畫の最初に於て合理的でなければならぬと共に、無理と缺陷のない大躍進でなければならないので、此の必須條件の具備することに於て始めて事業が成功し、家庭も、衛生も、教育も完ふし得るのであるが人生必ずしも理想通りに行かぬところに、厚生會設立の必要があるのである。

三十萬勞働者を動員し獨佛國境へ防禦線施設

竣工は九月不旬頃

【巴里九日UP】評論家マウリス・レロイ氏がパリ・ソアー紙に發表した所に依ると獨逸は卅万人の勞働者を動員し晝夜兼行で佛國のマジノ線に對抗する蜿蜒百九十キロ米突餘に亘る國防線を佛國々境に建設しつゝあると云はれるレロイ氏は本情報は氏自身の命を賭して蒐集したものであると云つてゐるが、該國防線は既にフトラスブアグーーリスノウ間は終了してゐるが全部終るのは九月下旬頃だと云はれる

これらの國防線は長さ廿五メートル巾六メートル深さ三メートル、中一メートルを地上に出してゐる頑疊な小砲壘の連鎖で機關銃五挺を備へ電氣列車で連絡をとり、電燈、電氣換氣法などを講じた近代的のものである、第二の國防線はそれから約二百メートルの後方にあり、强力な鐵條網で保護されてゐるドイツ、軍部高官の意見によると本線は單に國防上見地からのみの施設であるが若しでき上つたら、對岸の佛領地の廣大なる地積がドイツ砲彈の到着圏內に入る事になり、佛國にとり大なる脅威となるものである

チヤコ平和條約パ國で國民票決

エ將軍の可決要望演說

【アッスンソン九日UP】愈々明日チヤコ平和條約贊否決定の國民票決が行はれるがパラグワイ自由黨からの發表によると百卅余の地方委員會を設置、八万五千餘の黨支部を置き準備しつゝあるがエスチガリビア將軍は本日ラヂオを通じて明日の國民票決に關する放送演說を行つたが先づ將軍は

今回の票決は或意味で國家の運命を決するものであると其重大性を說き、次で本條約はパラグワイの要求熱望を滿足せしめるもので自分は本條約の可決を支持するものである、本問題を米洲六ケ國の檢討に附したと云ふ事はパラグワイ國の宗主權を傷つけるものでなく、反對に平和をより恒久的ならしめるものである、國防維持の爲ある時は戰爭もしなければならないが、戰爭ばかりが必ずしも解決法でゝない、余は先づ平和を希望する

と本條約支持を强調した

葡國經濟使節團聖州も訪問

來伯リオ滯在中の葡國經濟使節團は、更に聖州ミナス等をも訪問、葡伯通商促進の使命を充分に果す意向であると云はれる

歸路上のフ勞相リオ着は十九日

壽府の國際勞働會議司會後歐洲諸國巡遊中だつたワルデマン・フワルコン伯國勞相は佛國から乘船、すでに歸路上にあるがリオ到着は來る十九日頃の筈で種々歡迎方など考慮されて居る

米棉生產推定額と世界市場への影響

增產豫想で價格ガタ落ち

米棉の本年生產高は一千百万俵の豫想水準を突破し、千百九十八萬八千俵と殆ど千二百万近い公式推定額が發表されたことは玄人筋にも意外な感じを持たせてゐる、米棉本年生產額はグット減少するものと見られ、ジャーナル・オブ・コンマース紙の如き一ケ月前に千萬俵以下と豫想を發表したほどで、この一ケ月ほどの間に二百万俵餘の相違のできるほど情勢は轉變しつゝあるのである、もつとも昨年八月八日の公式推定額は千五百萬俵だつたのが、愈よ收穫を終つたら、千九百萬俵もあつたと云ふ事實もある、最近二週間ばかり、棉價は下落だつた所へ、今度の增收豫想で益々ガタ落ちで、取引所の立會では卅磅餘も下落した所もあり、現在ミデイング級で七一八吋の長さのものが八仙三六台にあるが、本價格は北米政府が許可する最低價格で、若し本價格が今後續けば米政府は約束に從ひ、棉作者に金融の道を講じなければならないがその代償として更に數百萬俵の棉が前年同樣、滯貨として倉庫の中へ蓄積される事となる、然し玄人筋からみてこんな安値の續くことは不可能である、昨年九仙以上の價格で千九百萬俵を賣つた北米でも重要な棉產諸州の狀態といふものはとても逼塞したものとなつてゐるから、僅一千二百萬俵の生產で八仙台に落ちたら、どれ丈重大な影響を及ぼすかといふ事は想像に難くない、だから政府の方でも何等かの方策を講じ價格吊上げにつとめることは確かである、米棉の現生產費は八仙五〇以下ではあるまいとみられてゐるから、前述の價格が續けば生產コストを割る事になるのである、來年の棉價はどの程度に落つくかは、僅二百萬俵余の增產と云ふ豫想だけで、市場に惡影響をあたへると云ふほど愼重を要するといふ今日、輕々しく斷定が許されず、時間の推移を待つべきであるが、米政府が如何なる措置にでるかといふことは興味をそゝる點である

ル大統領の勢力失墜は現然の事實として表面化

反對議員淸掃工作に乘出すか

【ワシントン九日UP】米國民主黨內に內訌のある事は、オイオ、アルカンサ、ネブラスカ、イカオ諸州の第一選擧を繞つて明瞭に看取されて居る、選擧戰後援に乘出したルーズベルト大統領は本日午後ペンサコラに到着したが、白亞宮政策への不從順容疑高官者に對する排斥的態度を何等かの方法を以て明らかにするものと見られて居る、本淸掃工作は大統領が一ケ月前西部旅行へ出かける前から認められて居た事であつたが、當時大統領は腹心者の選擧を援けると云ふ程度で黨內反對者に對し、明らさまに堂々非難したり攻擊態度は取つて居なかつた

ジョルジーア、南カロリナ、メリーランドに於ける選擧宣傳戰では大統領の政策を支持しない民主黨首領株の驅逐運動を露骨に發表する好期となるものと見られるジョルジーアへは來たる木曜日到着の筈であるが、その節大審院改革案、ニューデーノ案反對に大活動したワルター・ジョージ上院議員の立候補を正面攻擊しジョージ議員の敵手ロウレンス・カンプ氏支持の態度に出るだらうと、政界消息通は觀測して居るが、いづれにしても、ル大統領の勢力失墜と云ふ事は、今や覆ひ難い事實となつて表面化しつゝある

支那事變をめぐる英國外交の老獪さ（四）

注目すべき最近の動向

現在戰地における皇軍の奮戰ぶりについては我等國民の等しく感激措かざる處であり、その武勳の赫々たると功績の顯著なるは唯々感謝に堪へないところである。併し、これを戰局全體から觀察する時果して前記の基礎的條件に一致してゐるかどうかといふ點に就ては、尙相當考慮の餘地が存するのではなからうか。

帝國政府は曩に一月十六日の聲明において、「爾後國民政府を對手とせず帝國と眞に提携するに足る新興支那政權の成立發展を期待し是れと兩國々交を調整して更生新支那の建設に協力せんとす云々」と對支方針を明にした。次いで一月廿二日近衛首相はラヂオ放送によつて「國民政府の存在にして一日長からんか、それだけ支那大衆の苦惱を增し、東亞の禍根を深からしむることになる丈であります。吾々は國民政府の妄動に對しては假借するところなくこれを擊滅すると共に日支間の一切の建設的諸問題は、これを新らしき支那政權との間に協力する事こそ最も具體的なる唯一の方策であると信ずる」と帝國政府の態度を闡明した。即ち一方蔣政權の擊滅、一方新政權の建設援助をもつて帝國政府の方針となし、その所信を中外に披瀝して國民の協力を要望した

われ等はこの聲明によつて蔣政權を對手とした和協工作が一洗されて、戰局も一層積極的に發展するものと期待したるにその後に至つて政府は新政權の建設には頗る骨を折つてゐるやうであるが、肝腎要の蔣政權擊滅には却つて長期應戰を頻りに叫んで國民を一種の疑惑に誘つたかの感がある。またその後の軍事行動においても南京陷落をもつて第二段階に入つたものとなつて專ら重點を占領地の肅清工作におかれたやうである。尤も我々としても長驅蔣政權の本據を覆へすためには後方連絡線の確保を必要とし、またこれがため相當長期作戰の余儀なきを知つてゐるが、同時に戰爭を長引かして敵に頹勢挽回の餘裕を與へ、或ひは防禦體制の强化を圖らしめることは寧ろ本事變の性質上最も好ましからざることではないかとも思ふのである

故に萬難を排しても速かに蔣政權の勢力中心を打破し、これを擊滅する事が甚だ緊要事と考へられる。またこれが爲には蔣政權の最も苦痛とする外援の供給路を斷ち、これが死命を制する事は軈て蔣政權の自潰作用を起す所以であり、また第三國の去就に決定的判決を與ふるものと考へられる。我々國民は長期戰の覺悟の中にも、今次事變が成るべく長期に亘らざるやう、所謂速戰即決の方針で戰局の進展を望んでゐるものと信ずるのである。

吾人は大作戰の前には相當準備期間の必要なることを知つてゐる。しかし現に支那の大軍が彼等の豫て聲明してゐた隴海線の據點に頑張つて抗日戰を繰り返してゐることは我が占領地域內の敗殘兵乃至匪賊を跳梁せしむることゝなり、敵に遊擊戰術利用の機會を與へる。またそれがわが進軍をすら澁らす一因ともなり占領地域の人心の安定を妨げる事ともなるのである。蔣介石がこの一線を最後の抗日線として保持してゐる以上、列國は蔣政權の支持援助を繼續するであらうし、蔣政權は今後も其生存を保つであらう。斯くて政局は睨み合の姿となり所謂長期戰の形をとつて、英國の支那援助はより積極的に展開するのではなからうか。

大略以上のやうに考へて來ると、今後日本の執るべき方法は、支那事變所期の目的を遂成するためからも、更生支那の親日防共國たらしめる面目の點からも、更に蔣介石政權を遠く奧地に追ひ込み支那中央部を完全に親日の色彩に塗潰して長期抗戰に最後の止めを刺すことが最も緊要でないかと思はれる。隨つて現在の時機はこの問題の徹底化に關して日本は重大な立場に到達してゐるものと解される。支那を繞る日英の關係はこの一事の解決によつて最後の態度が極まるであらう。支那人心の歸趨もこれによつて定まるであらう

天皇陛下横須賀に行幸

畏くも　天皇陛下には十一日午前九時、南顧問官、湯淺內大臣を從へさせられ、略式鹵簿にて葉山御用邸御發輦、九時半横須賀驛に御到着、横須賀航空所に御成り、十一時五十分御召艦夏雲に召され午後一時木更津航空隊に御着親しく訓練の狀況をミソナワせ給ひ、午後二時四十五分再び夏雲に召され横須賀に還幸遊ばされ午後四時四十分横須賀驛御出發、御氣嫌麗しく葉山に還行遊ばされた

板垣陸相葉山行

板垣陸相は十日葉山御用邸に伺候　天皇陛下に拜謁仰せ附けられ、詳さに事局問題に付御奏上種々御下問に奉答、同日歸京した

對外貿易出超續

八月上旬對外貿易は一千八百三十一万円の出超を示した、即ち

輸出七五六二万圓
輸入五七三一万圓

黃海々戰記念日

十日は日本海々戰に輝しい勝利の動因を造つた黃海々戰記念日である

今日午後一時二十分より旅順艦隊と戰端を開き、午後五時には彼我の距離一千米に達し、激戰の後遂に敵旗艦の砲塔を破壞、敵艦隊に大打擊を與へ、旅順港に逃げ込むに至つた

滿獨新通商協定

滿獨貿易會談は兩政府代表の間に協議を重ねる事一ケ月、遂に具體案を作成、近く新通商協定に調印の筈、尙ほ來る九月下旬か十月初めに初代駐滿獨逸公使着任の豫定である

石炭液化に拍車

滿洲國政府では石炭液化研究の爲め百五十万圓計上、是れが工業化に專念研究を續けてゐるが、今回國策上の見地から更らに百万圓追加、二百五十万圓の豫算で研究を續ける事になつた

民政黨調查會

民政黨政務調查會では十日會を催し、種々打合せをなしたる後新聞班長より時局講演を聞き、午後四時散會

上下水道敷設

上海市の上下水道敷設計畫を新に設計を依囑された名古屋市では、此の程設計圖完成したので十日其の筋に提出審査を受ける事になつた、豫算四千万圓、尙現地調查班十九名は十日歸京した

德川公病院巡廻

日本赤十字社副社長、貴族院議員德川圀順公爵は傷病兵慰問のため內地各陸軍病院を巡回する事になり、十日午後九時東京驛發列車で西下した

ソ聯領事歸國

天津駐在ソ聯總領事は四年振りに歸國する事に決定、約三ケ月滯在の豫定で十日出發した

訪日獨乙少年團

日獨親善の使命を帶び訪日途上のヒトラー・ユーゲント一行卅名は十日香港到着、午後五時卅分同地在留邦人の歡迎會に臨んだ

上海共同租界勤務巡查募集

上海共同租界警察では今度新たに日本人巡查三十名募集に決定した

一、資格
イ、年齡廿一歲より卅歲まで
ロ、中等學校卒業の學歷を要す
一、手當
ハ、初任給百十弗
ロ、い服、住宅料支給
ニ、將來月給七百弗監察官まで昇進の道あり
一、申込
外務省東亞局第一課

都市對抗野球

第十二回都市對抗野球第七日目、準決勝戰は十日後樂園球場で開催、東京對大連戰は大連先攻にて開始三回迄一對一の接戰を演じたが

東京五Ａ—二大連

にて東京を決勝戰に送り、京城對八幡戰は

京城六—四八幡

で前年の覇者八幡は京城の軍門に下つた、閉場午後五時十三分、明日決勝戰

水上選手權大會

第十六回關東學生水上選手權大會は十日午後二時より明治神宮プールに於て開催二百米自由型に我國水上界の至寶荒井選手は〝二分九秒六〟の新記錄を出し、長水路世界最高記錄を樹立した、又千五百米自由型に新鋭天野選手は〝十八分五十八秒八〟の新記錄を出した、これは去る七日日大プール記錄會の際に作つた十八分五十秒には達しなかつたが世界最高記錄である、當日の記錄次の通り

〇男子の部
△四百米自由型　一着荒井
四分五十秒二
△二百米平泳　一着大浦
二分四十八秒
△百米自由型　一着湯田
一分〇四秒
△五十米自由型　一着竹本
三十二秒二
△千五百米自由型　一着天野
十八分五十八秒八
△百米平泳　一着羽室
一分十三秒四
△二百米自由型　一着荒井
二分九秒六
△百米背泳　一着竹本
一分十秒四

〇女子の部
△五十米自由型　一着不明
卅五秒四
△四百米自由型　一着小澤
六分四十七秒四
△五十米突背泳　一着傳田
四十五秒四
△百米突自由型　一着飯島
一分十五秒四
△百米突平泳　一着尾形
一分卅三秒六
△二百米突自由型　一着小澤
一分卅三秒四

デ盃選手張切る

デ盃戰アメリカゾーンに於て五對〇で壓倒的大差でカナダ軍をしりぞけた、我デ盃選手は其の後非常な張り切り方で連日猛練習を續けてゐる、經過を氣遣はれた山岸選手の手マメも切開する程の事は無く傷も癒り、日本のポープ中野倉光兩選手もコンデイションは上々である。愈々十日午前十一より濠洲と對戰する事になつた。試合はシングルスより開始

滿ソ國境平穩

陸軍省十日午後六時發表、午後三時三十分までの情報左の如し

一、張鼓峯前面五十米にソ聯步兵二大隊駐屯せり
一、五十二高地には變化を認めず
一、天候快晴絕好の飛行日和なれど敵機一台も飛翔せず

ミシンは……
國產インペリアール

FRONTÃO BÔA VISTA
Ladeira Porto Geral 2

爽快なスポーツ、聖市名物
フロントンボアビスタへ
聖市ラデイラ・ポルト・ジエラール
（オ・エスタード社横通り）
毎日午後七時半から
興味百パーセントの妙技を
展開!!
八時から十二時迄は
小球界の王者達が
必死になつて勝敗を爭ふ

YAMASHITA LINE
山下汽船株式會社

發着廣告
極東・紐育・南米航路　毎月一回
使用船壹萬噸型新造優秀貨物船
南北太平洋、大西洋沿岸各地
日本間連絡航路
往航—日本、カリフオルニア、バルチモーレ、フイラデルフイア、紐育、伯國、リオ・デ・ラプラタ
サントス着豫定
日本ヨリ（リオ・デ・ラプラタ行）
山彥丸　八月廿四日
山霧丸　九月廿四日
山月丸　十月廿四日
復航—リオ・デ・ラプラタ、伯國、ロス・アンゼルス、サンフランシスコ、日本へ
サントス發
日本へ（カリフオルニア及日本行）
山風丸　予定　八月十六日
山彥丸　九月十一日
山霧丸　同　十月九日

詳細は左記弊社代理店へ　サントス市
JOHNSON LINE AGENCIES
Praça da Republica 22　Telephone 4094 e 5107 Santos
又は聖市代理店の左記へ
L. FIGUEIREDO & CIA.
Rua Libero Badaró, 92 - Phone 2-7125 - São Paulo

CASA ALMEIDA & IRMÃOS
FUNDADA EM 1894 ★ R. LIBERDADE, 82 ★ S. PAULO

御買物は今!
弊店改裝工事中は破格廉價提供!
今季向き晴着又は平常着用新柄物入荷
敷布用晒木綿、生木棉、クレトーネ各種
毛布、ふとん、コルシア、グアルニソンの各種
靴下、手袋、シント、化粧品、小間物類一切
嫁入り御仕立用品は一切取り揃へて御來店の程御待ち申し居ります
オーバ及洋服　御婦人用及子供用出來合豐富
特別仕立にも迅速格安に仕立てます
シャツ、ネクタイ、レンソ、靴下等男子用一切破格底廉
確實で經濟的に一切が揃ふ
弊店で是非御準備下さい!
母國訪問の方へ
（邦人店員居り御買上げには御不自由なく安心出來ます）
吳服反物商　カーザ・アルメイダ・イ・イルモンス
本店　聖市プラサ・ダ・リベルダーデ四二
支店　パラフンダ街三六八

使命は重い、父兄の心
僅かの支出（一ケ月三ミル　一ケ年三十ミル）は無限の收穫
日本精神の植付は
日本語教育は
「子供の園」から
伯國文化の創造へ
卓越せる伯國人は
大和民族の發展へ
我が愛し兒に與へよ、
「子供の園」を

子供の園發行所
聖市　伯剌西爾時報社

これを切取り手紙の封筒へ貼つて下さい

Illmo. Snr.
Noticias do Brasil
CAIXA POSTAL H
S. PAULO

銀紙を祖國へ献じませう

同胞二十萬に呼びかけて

サントス日會非常時態勢

赤誠沸騰!!

非常時下の祖國想へば熱き軍國の血潮は沸る――サントス日本人會ではこの程飛行機製作に最も有用なる材料となるタバコの銀紙を集めて献納することになつた

この趣旨を廣く在伯同胞廿萬に呼びかけ目的達成に邁進せんとするものであるが各地團体ではなるべく之を取纏め數量團体名を記入して同會宛に送つて欲しいと同會幹事は言つてゐる

港市サントスは領事館を通じて便船毎に母國へ送附し得る地の利を得てゐるわけでこの企ては各方面から多大の賞讃を博し、熱烈なる支持を得てゐる

尚同日會ではこの外近く歸國する多羅間慰問使節に託送すべき慰問袋をサントス市在住邦人間より募るべくこの方でも猛運動を開始した、各家庭を訪れる募集員には小學校の生徒諸君が當る事となつてゐるが將に同市の邦人社會は軍國一色に塗こめられてゐる

堂々十五日母國へ向ふ

＝我等の献金群＝

回を重ねることゝに第六回、總領事館扱の吾れら在伯同胞銃後の献金は昨日でバウルー領事館分三五コントス五百卅七ミルレース、リベロン分館分七コンスス三百七十ミルレース、サントス領事館分二十ミルレース、それに總領事館扱の六十九コントス餘りを加算して實に百十二コントス余と云ふ力前さを表した、以上の金額は第四回日本人會扱の二十七コントス七十四ミル三百レース、出征軍人慰問團の二十四コントス百七十ミル百レースと共に來る十五日、日本病院の母國有志援助の寄附金と振替へられて本省へと送附される筈である

今ぞ輝く一ケ年の錬磨

第六回全伯武道大會近し

最後の五分間頑張れ選士

十四、五兩日と睫眉の間にせまつた戰勝日本に相應しい第六回全伯武道大會に申込者は殺到、大きな所では劍道の都マリリヤ市の佐々木練士、伊藤五段に四段が二名、柔道ではバストス支部から和才三段、草原三段、二段初段等々の猛者が八名、其の他取り交ぜれば劍道申込者總勢百六十名、柔道申込者百五十名と云ふ大勢が今や榮冠を目指して最後の五分間を頑張り續けてゐる軍國日本の表象を一手に引受けた大和魂の錬磨、劍道、柔道精神が第五回から滿一ケ年、茲に一年間の錬磨は漸く迸り出んとしてゐるが試合當日の會場クラブ・アトレチカ・サンパウロがむかへるプログラムは左の通りである

十四日

一、開會の辭（午前九時）大久保幹事

二、審判長の試合に關する注意、大河内五段、菊池五段

三、試合開始

四、休憩晝食（正午より午後一時まで）

五、試合再開（午後一時より

六、會長挨拶（午後三時より

十五日

一、試合開始（午前九時）

二、休憩晝食（正午より午後一時まで）

三、帝國劍道型及柔道型

四、決勝及紅白勝負

五、坂根總領事訓示

六、賞狀及び賞品授與式

七、閉會の辭

十六ミリ

水野龍翁の病狀小康を保つてゐる

◇

「心配ありません」高岡博士と看護に一所懸命の常盤のパパイが言つてゐた

◇

太田領事（ケープタウン駐在）十二日午後飛行機で着聖する、近く歸朝する事になつてゐるが一ぺんブラジルを見ておかうと云ふわけ

◇

獨逸庭球界の至寶だつたがナチスの忌憚にふれて刑に問はれたフオン・クラムは禁錮一ケ年の判決に服す事となつたドイツ庭球界に貢献した事の大は認めるがナチス精神を冒瀆した點も大である之が判決理由だつた

◇

無敵双葉山に黒星！大阪場所三日目に双葉山と顔が合つた新鋭九州山遮二無二土俵に攻め立てゝ見事首級を擧げた

◇

この日武藏山は楯甲との激戰に傷き昏倒、當分出場不可能となつた

◇

"ジユージツ"に興味をもつてゐるパラナ州執政官は近く小野道場を訪ふとの事である

◇

奥ノロに毒をのんで自殺を遂げた女性がゐる

花なら蕾、惜しい命だつたのに

◇

ヴキンセスラウ方面を荒し廻つてゐた二人組の泥棒、危險を感じてか、同地を捨てゝ河岸を代へた由

怪奇！"兇賊生存說"

果して死んだのかランペオン？

手下の口から"生きてゐる"

稀代の凶賊ランペオンは果して死んだのか？當局がしば〳〵確言するにも拘らず、一部ではまだランペオンの死を信じやうとはしない、ランペオンは不死身だ、十年來風の如く來つて風の如く荒らし廻つた神出奇沒の怪賊があゝまで簡單に退治されぬと云ふのが彼等の信念であるが最近また〳〵ランペオン生存說が傳へられ一大センセイションを捲起してゐる、この獵奇談は彼の合棒だつたが今は獄舍に繋がれてゐるカンサソンの口より發せられた

新聞の寫眞を見たカンサソンは「これはランペオンぢやない、ランペオンはもつと長顔で鼻が薄く口が小さい」とランペオンではないと否定しだしたものである

この話を聞いて愕然とした當局は前記カンサソンの訊問を進める一方、ランペオンの復讐に備へて嚴重警戒中であると云はれてゐる

伯國のみならず遠くフランスにまで聞こえた凶賊は果して生きてゐるのか、死んだのか、こゝ當分は依然として謎のまゝ事實は經過して行くであらう

退聖後の山本使節

長驅ミナスを訪問

今日はサントス一往復

昨日早朝聖市に歸着した山本カトリツク使節と其の隨員柴崎の兩氏は自動車のサントス行を變更、汽車で今朝下棧した、夕刻再歸聖する筈である

がサントスに於るプログラムは市長訪問、續いてカトリツク僧正訪問、晝飯を南條副領事邸で濟ませた後はステラ・マーリス校及びジヨゼ・ボニフアシオ中學校を歷訪して汽車で上聖するが、着聖後は直ちにノルテ驛からクルゼイロ列車で午後九時リオ向け出發する、其の後の動向については未だ確定的のものはないが、二、三日リオ市に滯在した後はミナス州首府ベロ・オリゾンテむけ出發、同地の僧正を訪問して使命を披歷、再度リオに戻つて便船を選び北米經由歸國の途に就くはずである

地軸を蹴つて……

チユキヤ青年前進

十四日全伯豫選大會開催

地軸を蹴つて全伯若人の陸競行進曲は九月六、七兩日に向つて驀進してゐる

去る七月十六日チユキヤ青年聯盟の陸競大會は好天下に意氣潑溂と終了したが、來る十四日再度サントス・チユキヤ對レヂストロの陸競大會がイタリリー・グランドで開催されることになつた、兩チームからの出場選手は各廿名、未だ到着しないが親分海興が日本へ注文して寄贈する優勝旗の目錄目指して兩軍は記錄向上に突進、余り振はない同地方の青年を奮起せしめると

―呪ひの灰空―

仰いで長嘆息

いつ晴れる聖市の空

パラナ州奥地に降霜の憂

空を仰いでこの因業な灰空に何か明るい陽ざしが見えた昨日の聖市、事によつたらと外套持たぬ悲哀を喞つてゐたサラリーマン諸氏の顏に喜色が浮んだにも拘らず"エスタード紙"の天氣豫報は南伯は天候不安定聖州まで間歇的に降雨あり南大河曇り氣溫稍低下、パラナサンタ・カタリーナの奥地に降霜寒風南西方よりと"けふ"の天候を報じてゐた愈々以て情ない御託宣だがさて晴るかけふの空は―パラナに降霜――當るも八卦ヂヤなかつた天氣豫報が若し當つたら大變と珈琲園を經營してゐるパラナ邦人の泣顏が眼に浮かぶ

呪ひの灰空今日あたりは晴れぬかしら……

陳情團以後

復舊工事進捗

イタニヤエン鐵橋

去八月二日、復舊工事のはか〴〵しくないサントスジユキア線イタニヤエン鐵橋の工事促進陳情に大擧聖市へ押しよせた同地方バナナ生產業代表者一同は目的の大略を豫想通りに貫徹してそれ〴〵歸省したが、其後のソロカバナ鐵道當局の同鐵橋復舊工事は馬力をかけだしたと

尚ほ同鐵橋の現狀は機關車のみ不通の狀態で貨車は人力で通過し得るが其の爲輸送力は半減といふ有樣である

これぞ戰慄ソ聯の正體

リユシコフ大將脫出記

（一）

犬死？テロと抗爭？

遂に敢然脫走へ

スターリンの暴虐暴露決意

極東ゲ・ペ・ウ長官リユシコフ大將脫出の顚末が陸軍省から發表されて同大將の脫出事情が其の手記により更に明白にされた同大將の手記全文左の如し

◇…「ソビエット」政府機關の指導的地位にあつた私が、どうして「蘇」聯邦を脫出するやうな思ひきつた事をするに至つたかそれは種々な徵候によつて、私自身が肅淸の危險に曝されてゐるといふ事を直感するに至つたからである、私は近いうちにモスクワ勤務として召還されるといふ通知を受取つたが、その後まもなく極東地方黨委員會書記「スタツエウイチ」も又モスクワ召還の電報を受取つたこれまでも既に極東地方「ソビエット」執行委員會議長「レグコヌウオフ」がモスコーに召還後捕縛せられてをり、大體指導的地位にあるものゝモスコー召還は、いつも逮捕處刑に終るのが今の「蘇」聯邦の慣例になつてゐる

◇…ごく最近元「レニングラード」州內務人民委員部長官「ザツコフスキー」及び元「ウクライナ」共和國內務人民委員「レプレフスキー」が同樣にモスコーに召還せられ次で捕縛せられた如きその適例であつて白露共和國內務人民委員「ベルマン」や「スウエルドロフスク」州內務人民委員部長官「ドミトリエフ」が「モスコー」に召還せられたのもやはり同樣と見ることができる

これらの人々は、何れも今日まで生殘つてゐたもとの「チエキスト」の幹部組である、私もまたこのグループの一人であるから早晚同樣な悲慘な運命に陷るであらうといふ事を直感したのである、そこで私は愈々脫走の決意をかため、表面國境方面に公務出張をすると稱して脫走する事に成功したのである、初め私は「タラデコウ」方面の國境から脫走しやうとしたが、どうもうまく行きさうにもないので遂に「ポシエット」方面から脫走を決行する事に更へて成功した、私は蘇聯邦を脫走するといふ非常手段をとるまへに種々な事を考へた結果、或は神妙に自分の運命を待つて他の數万の黨員や「ソビエット」政府勤務者のやうに「國民の敵」として國民の誇りを受けつゝ銃殺に處せられるべきか、或はまたこゝで犬死にするよりも、これまでの間に多數の「ソ」聯人民の生命と數万の人民の利害とを犧牲にした、「スターリン」の恐怖政治に、對する鬪爭に自分の終生を捧げるべきか非常な「ヂレンマ」に陷つたものである

◇…それのみならず私は私の脫出が家族や親戚や朋友に禍を及ぼしてこれ等の人々を殺さねばならぬといふことを考へると中々決心を決める事ができなかつた、けれども私はとう〳〵次のやうな結論に到達した、それは國民の利害休戚こそは何ものよりも尊いものであり從つて私が何とかして「スターリン」「テロ」獨裁政治とその欺瞞政策とを暴露することが出來更にまたなんとかして「ソ」聯國民の苦難を救ふことができるとしたら、何んなことをしても斷然これを敢行しなければならぬと云ふ強い決心である

◇…殊に今日まで私が國民の前に犯した罪は頗る大きい、それは私が、數万の國民を虐殺するに至つた「スターリン」の欺瞞政策、恐怖政治の積極的協力者であつたからでもあり、私の脫出に對して「スターリン」の忠實な取り卷き連中は定めし私を「スパイ」だとか賣國奴だとか罵り、私の日本に居ることをもつて日本に操を賣つたとかいつてゐるだらうか、私はこんなみえすいた欺瞞に答へる必要はないと思ふ、私の「ソ」聯邦脫出は一つに以上述べた理由以外にないからだ

私がどうして特に日本を選んだかと云ふことだが、それは第一に私が極東に勤めてゐたと云ふ地理的理由からであつて、私は事實以前から特に日本を撰んで脫出しようと考へてゐたわけではない、けれども私はかような偶然の機會を利用して、窮境にある私を政治的亡命者として寬大に取り扱ひ私に隱れ家を與へてくれる國家に對して深甚なる信賴を寄せようとするものである、元來自分の國の政權に對して鬪爭した結果、亡命して來た政治犯に對して色々の國が隱れ家を與へた事實は歷史にも其の例はすくなくない別に遠い昔に遡らないでも「ボリシエウイキ」の多數の重要な指導者たちが帝政と鬪爭してゐたころは、方々の國に隱れ家を求めてゐたではないか、又「レーニン」それ自身も長い間政治的亡命者として方々の資本主義國を渉り步き、自國民の利益の爲には資本主義國の物質的援助さへうけて

重要商品市況

（八月九日）單位ミル

○爲替 リブレ		
對米	一七$七〇〇	
對日	五、一三三	
○珈琲		
サントス四級	一九、六〇〇	
○棉花五級 買値 賣値	四八$	四九、五
バニヤ		
南大河產	三〇$	
エスタード產	三一$	
○小麥粉		
一級	四八$	四九$
二級	四五、	四六、
○マンジヨカ粉50K	三一、五	
○マモナ K	$五〇〇	
○砂糖以下60K		
極上	六九、	七〇、
上等	六六、	六七、
ベ州產	五八、	五九、
○フエジヨン		
ムラチンニヨ	三六、	三七、
コーレス	五八、	六〇、
○ミリヨ		
アマレリンニヨ――	一九、	
アマレロン	一七、八	
○アローズ		
アマレロン	八七、〇	八八、
カテテ	五七、	五八、
メイア	三三、	三五、
○バタタアマレラ		
極上	二六、	二七、
上	二三、	二四、
○セボーラ		
南大河產	七五、	七六、
○アルフアフア		
州產 K	、三三〇	
○バナナ 打	一六、	一八、

蔬菜相塲

十日　コチア產組調

	安値	高値
トマテ 極上箱	三〇$〇	四〇$〇
レポーリオ 袋	五、〇	七、〇
ピメントン 箱	六、〇	一三、
バージ	八、〇	一七、
エルビーリア	六、〇	一四
ポブリニヨン	五、〇	一八
ペビーノ 打	一〇、〇	一六
人參 二打	〇、五〇〇	一、
コーペフロール	五、〇	七、
玉子 打	二、	二、五
バ・ドーセ	六、〇	九、

社告

今般左記の如く支社員出張仕るべく候間宜しく御高配被下度候

レゼンテフエーシヨ驛
インザアーナ驛
吉川政次郎

エスピリトサント驛
ボアビスタ驛
茂木源太郎

伯剌西爾時報
プ・プルデンテ支社

劍道具、竹刀入荷御案内

◙劍道具 黑革塗胴特製品
◙劍道具 生地革胴
◙劍道具 竹胴上製
◙劍道着、劍道用袴
◙竹刀（日本魂印）三尺八寸
◙竹刀（八幡印）三尺八寸
◙竹刀（赤心印）三尺六寸
◙柔道用疊

伯國柔劍道聯盟指定

輸入元
K
國井商店

子供
枕蚊帳
特許
二〇二一
荻原工業所
聖市コンセレイロ・フルタード189.

ARTHUR VIANNA & CIA. LTDA.

▲[illegible]石灰を使用せずし酸性土壤矯正の完全は望めません
▲土壤を御送り下されば無料で分析して上げます
▲農具、農藥、肥料其の他御用命は
アルツール・ヴイアンナ商會へ
聖市サンベント街一〇〇番
郵函三五二〇
御照會は日本文にて可

廣告

新法令に依り奥地在住者は今迄鑑識手帳及び商業登錄其の他諸手續きの爲貴重な日數ご費用を使つて出聖しなければならぬ不便が有りました依つて當事務所では一般奥地在住者の不便を省く爲めバウルー市に出張所を開設し一般奥地在住者の御便宜を計る事に致しました
諸手續に付き疑問の點は御遠慮無く御問合せの上當出張所を御利用下さい

水本法律事務所
聖市オンゼ・デ・アゴスト街六四
電話 三－一〇九〇　郵函 三九六二

バウルー出張事務所
藤田屋旅館主
業務代理人 土田榮五郎

明日―金曜日
100 コントス
ロテリア・パウリスターは五枚毎にプレミオが一枚以上あります
來る火曜日には
250コントス
PAULISTA
Standard

リオ醫大出身
伯國齒科醫學士
北川重信
診療所 聖市イルマンシン・プリシアーナ街廿二番
（伊藤陽三商會二階）
電話二－五六二二
診療時間午前八時―十一時
午後一時―八時

讓店

開店以來十年確固たる地盤とフレゲースを有し目下盛業中の金物、建築材料、陶器類、玩具、贈答品、小間物雜貨其の他雜貨類一切販賣の商店を今般家事の都合により商品附にて格安に讓り度し
場所は聖市の商店街の町角にて將來の發展を約束された店、詳細面談の上問合は左記へ

聖市シルバテーレス街一〇八ノA
Rua Silva Telles 108 A S. Paulo
カーザ松本

峠の女性 (56)

山中峯太郎作
木原芳樹画

復讐

「わしは細川さんの邸へ、行つてくる！」と、松吉は言ひすてゝ、外へ走り出た。精次も、すぐ後から走つて來た。

……松吉さん！

聲をかけやうとして、精次は、さやかな月の光に打たれた。

青白く澄みきつてゐる月明り……。

……お靜は死んだのだ！

愛する者の死が、月の光と共に精次の魂へ沁わたつた

……あゝお靜は死んだのだ！

と、精次は、この瞬間に、氣を失つたやうに立止まつた

うしろの納屋の中に、祖母とおスミと信三の泣き聲が、もつれて聞えた。

それを聞くと、精次は、うなだれてゐた顏を、猛然と上げた。

……新川屋の豐彥！

……復讐！

お靜を失つた絶望の底から復讐の一念が、精次の逞い胸に、黑く燃上つた。

……今から何を目當に、俺は生きてゐられる？

と、精次は男泣きに泣いた。淚をながしながら、唇をかみしめて俄に走出した。

悲しみと、絶望と、復讐の一念に驅られて、精次は、畑の中の路を、ひた走に走つゞけた。

行く路は、細川邸の方向と反對だつた。精次は、自分の町へ、峠を越て、四里あまりの路を、歸つて行かうとするのだつた。そこには新川屋の家がある……！

月の下の峠を、精次が汗と淚を流して、ヒタ〳〵と走つて行つた時、細川の邸では、四方へ人を走らせて、お靜の行方を探してゐた。ご隱居さまは、奧座敷で、松吉と會つてゐた。陸雄も、そばへ來てゐた。輝子は、寢室から出てこなかつた。

「どうも、不意なことでな。わたしが、今夜にかぎつて、夜なかに眼がさめて、床の中で、考へ事をしてゐると、お靜の部屋に、誰もをらん樣子なので、それで、……」

と、ご隱居さまは、膝の前に、お靜の書置きをひろげたまゝ、松吉にしみじみ言ふのだつた。

「呼んでみても返事がないし變に思つて行つてみたのだが部屋の中には、寢床もしいてない、……」

「へェ、どうも、何ともと……」

松吉は、もう、幾度も頭を下げながら、どうしていいのか、考へることもできなくて、ただ青ざめてゐた。

◇

おみつから、お靜が姙娠してると聞かされて、ムラ〳〵と嫉みと失望に襲はれた初藏は、その夜したたかに醉を買つて町の細い橫路から、フラ〳〵とでて來た。

「ばかにしてやがる！」

と、初藏は溝板の上に、唾を吐いた。

大通りに出ても、夜ふけの路に人影がなく、月の光が、足もとに、初藏自身の影を、あざけるやうに動かすのだつた。

「フン、なんでェ！」

と、初藏は自分の影に、獨ごとをいひかけた。

この夜ふけに、もう、邸へは歸れなかつた。

しかし、行くあてもなく、どこへ今からころがりこんでも、おもしろくはない……

「なにが、なんでェ！」

彼はまたも獨りごとを言ひ乍ら、眼の前の電柱をよけた

締めて三千圓也

ドロンゲーム 總裁決定戰

お台所の賄ひ費用

鳩山か、中島か興味を集めた政友會八代目總裁の決定戰は遂にドロンゲームに終つた、あと五日といふところで戰ひ中止の背負投げを喰つてホッと息づいた兩派陣營闘士の瞼に浮かぶ幻は長距離電話を圍んで前日までのあのピンと緊張したホテルの選擧事務所も六月十五日午後はサツト潮の退くやうに引あげ、あとには硝煙の匂ひならぬ煙草の吸殼のみが窓外に降りそぼつ霖雨に戰士の夢を語り顏、だが、さて〝おらが親父〟の天下取りの夢とゝもにはかなく消えた選擧錢、いはば兩おやぢの居直り料はいつたいいくらについたか、何せ選擧は専門家同士のうへに買收、饗應おかまひなし、しかも片や飛行機王とあつて地方代議員口說きにお手のものゝ飛行機まで飛はせたなどの噂まで亂れとんだ世界政黨史未曾有の決戰だけに、ちよいと台所口をのぞいてみたくなるのが人情、だがいはば仲間うちの暗試合だけにはつきりと算盤に乘らぬが定法なれどまづ「自肅」と稱へた帳面づらだけみると——

兩派の亂れ飛ぶ應酬戰のうちに〝總裁公選〟の戰端が切り落されたのが去る七月四日、十五日迄の闘合十二日間まづはつきりしたホテルの選擧事務所の費用をのぞいてみたら

鳩山方

△三百八十圓也（萬平ホテル支拂ひ）內譯…部屋代（三室）十日分二百六十圓△長距離電話、電報代百五十圓△自動車代廿圓△飲食代五十円

△八十九円五十錢（第一ホテル支拂ひ）內譯…部屋代一室十日分六十三円△電報電話代廿六円五十錢

計四百六十九圓五十錢

中島方

△六百四円（第一ホテル支拂）內譯…部屋代五室二週間分三百六十四圓△長距離電話電報代卅圓△飲食代二百十円

△九百十四円（帝國ホテル支拂）內譯…部屋代二室十二日分四百八圓△電報電話代四十四圓△飲食代三百八十二圓△自動車代八十圓

計千五百十八圓

兩派〆めて千九百八十七圓五十錢也、鳩山方に較べると聯合軍中島方は三倍以上やはり飛行機王たけはあると思へばホテル借受名義人篠原代議士は「斷じてビタ一文中島さんからはでてゐません、われわれ後輩が自腹をきつてゐます」と說明する、このほか鳩山方の作戰本部音羽の鳩山邸、三田綱町の松野邸、同く中島方の市政會館中島事務所、國政研究會などの帷幕の數字は擧ぐべくもないが、中島事務所の銀六九〇二の特設電話架設費卅二円がひかつてゐる程度から推しても凡その想像はつかうといふもの、ほかに推薦、飛檄の文書戰があるとしても相手が所屬代議士、代議員合せて三百二名とあればこれまた知れたもの、結局親父選擧戰は騷いだ割にその動いた現ナマ最高三千円の安あがりとみえたといつてもこれは表向き裏の裏あるこの道のこと、どの道代議諸公にとつては功德の多い親父選擧戰であつたらしい

燃えぬ都市建設

〝モエン〟液實用化の會社誕生

空襲にビクともせぬ

事變下の防空施設については各方面で研究が行はれ殊に建築物の大部分が木造であるわが國都市が一たん敵の空襲により燒夷彈を投下された場合その災害は想像に餘るもので〝火災日本〟を

救…ふ とともに〝不燃都市〟を建設すべく科學日本を動員して耐火研究が行はれ、さきに東京工業大學では教授內田壯工學博士、助手相三衛工學士を中心に完全な防火液〝モエン〟の製出に成功さらにこれを木材に注入して不燃燒木材の製造をも完成し特許權を得たが、いよ〳〵これが民間會社の手で實用化されることになり事變下のわが國各都市が不燃化への第一歩を踏み出すことになつた

この防火液〝モエン〟の不燃燒木材〝耐火材〟の實用化については一般からは勿論軍部方面からも要望され同大學に製造許可を願ひでたものは數百に及んだが、その中策的見地から大日本電力會社にゆだねられ

會…社 の性質上資金統制法の適用も受けず、六月中に資本金二百萬円の昭和耐火株式會社として誕生東京に本社を置き大阪に支店を設け漸次全國各重要都市に支店を設置して一齊に不燃燒都市完成に邁進させることになつたものだ

最初〝モエン〟液を製造、次いで耐火材の製造に着手することになつてゐるが〝モエン〟液を塗布した障子、襖、衣類、カーテンなどを用ひ家の外部にこの〝耐火材〟を使用すれば絶對に內から出た火も外から來た火も防げる、これは數十回の實驗によつて確認されてゐるのでこうした家に投下された燒夷彈が命中して內部から

出…火 する場合があつても隣家には燃え移る心配はなく被害はそこだけですむしかも〝モエン〟のしみたものは風化作用を起すことがないので效力は永久的といはれる、費用は新建築で普通より七パーセント高價となるだけで、火災に對しては鐵筋コンクリート建築と何等變りがないといふ最も安く手つ取り早い防火方法である

海底に勿體ない

瀨戸內海の沈沒船引揚げに

廿トンの小船で乘出す

わざ〳〵高い稅金を拂つてまで外國から解體船その他古鐵屑類を取寄せなくても瀨戸內海を中心に本島沿岸線の海底に沈沒してゐる船を引揚ようとの計畫が進められ各方面へ大きな話題を投げかけてゐる、大阪港區四條通で海陸運送のほか遭難船救助、解体事業を經營する合名會社小山組（代表社員小山奈良造氏）では瀨戸內海その他に多數沈沒船が點在し鐵昂騰の折柄勿體ないと

大正十二年十二月二十五日愛媛縣今治市龍神島沖合でニューヨーク航路の關西丸と衝突、多數の客をのせたまゝ沈沒した當時大阪商船八重山丸（一、二〇〇噸）をはじめ同市海岸で廿年前沈沒した栃木商事の第三平榮丸（一、〇〇〇噸）土佐商船の土州丸（八〇〇噸）を市場で落札し、これらの解體に乘りだしたもので數日前から技師を現場に派遣潮流など綿密な調査をつづけてゐたが六月二十五日いよ〳〵引揚げにとりかゝることに決し同組所屬の僅二十噸の救難船南海丸に小山氏はじめ大野技師、濱口船長以下乘組員五名、潛水夫十名が乘組み大阪港を出帆することに決つた

南海丸にはエア・コンプレッサーが四基ありまづ八重山丸から危險な爆破作業をやつてから解體してゆくはずで日數は一ケ月とはかゝらぬと見られる

內海にはこのほか屋島丸綠丸その他多數沈沒船が橫はつてゐるので各解體業者もこの機に乘じて鐵飢饉解消の意氣でこの事業に乘り出すものと噂されてゐる

出たく〳〵裏切り者

商工省のお役人

初の握飯デー

☆…けふは初の握り飯デー 毎週月、金の兩日には必ず腰辨當、一日と十五日はとにかく握り飯持參のことゝ商工省商政課のお役人連が他省に率先實行した例の〝腰辨當運動〟は六月十五日が最初の握り飯デーだ

☆…さてこの日お午のサイレンが鳴つて、この握り飯をみよ！とばかり威勢よく包みをといたのはほんの七、八人・誓約破つた大方のアルミの辨當箱は「アッ忘れちやつた！」けさは女房が寢ぼうしたもンだから…」と云ひわけをするのもテレくさそう…

☆…それでも海苔を卷いたの、胡麻をふつたの、さては梅干は軍需品とあつた花鰹をいれたのなど、食卓代りの事務机はまるで〝握り飯展覽會〟のやうだ

☆…この次から握り飯デーを忘れたものは罰金をとつて國防献金しはうぢやないか、いや馴れぬ支度に卅分がとこ早起せねばならぬワイフが可哀そうぢやと强硬派愛妻振りが入り亂れてにぎやか

☆…中には「腰辨運動のお蔭で女房におのれの小遣分を半減されちやつた、之ぢや好きなビールも飲めぬ」やせぬと國策に忠なる者シーズンを迎へながらビール代を削られた嘆きを洩らす者もゐた

ゲリラ戰を衝く

〝暗號〟は鍬の先

農夫な裝ふ街頭連絡

○○に進出して重要地點を占據したわが軍の後方に早くも遊擊隊が出沒しはじめた、前線と後方との指令が悉く筒拔けなのだ、苦心偵察の末やつと突きとめた指令漏洩の秘密はナント農夫の鍬の先に潜んでゐた、一望千里の平原に陽光を浴びて畑を打つ農夫の姿は平和そのものである、高く低くリズミカルに動く鍬の先がキラリ〳〵光る、ところが何ぞ知らんこの農夫たちこそは遊擊隊員の巧な化身であり、畑から畑へ蜿蜒十數里鍬の上下げによる暗號連絡が行はれてゐたのだ、驢馬に乘つた行商人がトコトコ街道を行く、と反對側からまた一人の行商人が驢馬に搖られて居眠りしながらやつて來る、二頭の驢馬がいとものんびりとすれ違つた、太陽はサン〳〵輝き路上には他に人影もない暫くすると二人は引返して來て又すれ違つた、これが五度繰返された時、さつきから路傍の酒屋の奧からぢつと眼をひからせてゐたわが警備隊員は決然として立ちあがつた、捕へて見るとこれが果して遊擊隊員、驢馬の步速によつて暗號連絡をやつてゐたのだ

無電などの近代的施設をもたぬ彼等は一見稚拙に見えて油斷のならぬ原始的な連絡をもつて部落から部落へ端倪を許さぬスパイ網を張りめぐらしてわが軍の虛を狙つてゐるのだ

眞珠船

公判第一日

昨夏濠洲監視船に拿捕抑留された日本眞珠船三隻にかゝる公判は六月廿日ポート・ダーウインの北部高等法院で開廷まづ原告側の第三高千穗丸の船長岡村讓藏氏の訊問にはじまつたが岡村船長は拿捕されるまでの經緯につき左の如く陳述した

武裝した濠洲政府監視員が余に對しダーウイン港に隨航するよう命令した時、余は高千穗丸が三マイルの領海外にある旨を主張してこれを拒絶したが監視員が機關銃を發砲するにおよんでやむなく停船しダーウイン港に曳航されそこからわれ〳〵は他の捕獲船清澄丸に移され出發するよう命令された

荒鷲奇蹟の生還

凄絶 死闘の三時間

敵彈に身を曝し群るジヤンクへ應戰

去る四月十三日我海軍航空隊が廣東方面、天河白雲、從化飛行場等を空襲その格納庫倉庫滑走路等を爆破し敵に多大の損害を與へ敵機英國製「グロスター・グラヂエーター」型二十數機と壯烈な空中戰を演じ、その十五機を擊墜した事は既報の通りであるが當日廣東上空に於て敵地上砲火を受けて機關に故障を生じ珠江江口に不時着した我一機が群がる敵武裝戎克の包圍攻擊に遭ひ機上機銃を以てこれと惡戰苦闘遂に奇蹟的生還した搭乘員田中富彥三等航空兵曹、勝見一一等航空兵の壯烈な血戰手記が六月十五日海軍省から發表された以下その手記である

四月十三日廣東空襲の命を受けた我空襲部隊は、西原晃大尉指揮の下に○○機、○○機を以て敵G型戰闘機隊の根據地と聞ゆる白雲天河飛行場を衝いて地上に屯するものは之を空爆粉碎し、天翔けるものは之を擊墜して一擧に敵を殲滅してくれ樣と勇躍○○を發進した

爽かな初夏の空は一碧玲瓏大地は新綠に輝き愛機を包む南海四月の大氣は珍らしくも清澄爽快、眞に絶好の空襲日和だ、大型爆彈をしつかりと抱いた各機は機翼を列ねて猛鷲の羽搏き物凄く一路快翔を續けた

やがて 廣東上空に達すると例の通り市の內外至る處から物凄い防空砲火が一齊に開かれ高角砲彈炸烈に依る爆煙が恰も幕を引くやうに絶間なく前程に立籠る

ダン！ダン！ダン！ダン！ダンと直ぐ機の側で炸裂して火を吐く砲彈、シュッ！シュッと頰をかすめて飛び散る彈片、この彈幕を突破しつゝ獲物を求めて驀進する我機隊、街の東北方に目指す天河飛行場が見える、而も大型格納庫が三棟最後の運命を待つてゐるかのやうに悄然と立つてゐる

忽ち指揮官から「爆擊開始」の命令が下つた、得たりと機首をグット下げて急降下！照準器を通して見ゆるは

唯目標 のみ、他には何物も見えない、我命にかけたこの一發！一念無繼の

この境地こそ正に那須與市扇の的の場面に等しい「用意打て」投下把柄を無心に引いたその刹那爆彈は愛機を離れた我等の魂の乘移つた爆彈は見事彈道を描いて目標に命中サッと閃く炸裂の閃火、轟然たる一大爆音と共にモク〳〵と湧き上る爆煙、屋根が飛ぶ人が舞上る、忽ち見る紅蓮の焰！

思はず「萬歲」と叫べば、僚友も莞爾としてこれに答へる、この時サッと腦裡に閃いたものは今日出發に際して「成功を祈る」と言はれたあの○○部隊長のお顏！そして「やりました」と答へ得る嬉しさである

だがこの嬉さ、この任務を全うし得た場合にのみ味ひ得る尊き

法悅に 浸らんとしたその瞬間その刹那であつた「ダン！ダン！ダン」と愛機は續けざまに猛烈な敵彈を受けた、「バアーッ、バアーッ！」と「エンヂン」は黑煙を吐くと共に、操縱席前方の硝子板も飛行眼鏡も眞黑に塗りつぶされてしまつた「エンジンからの油の噴出らしい、物凄い震動と共に愛機は斷雲の間を右に大きく旋回してグッと機首を下げて眞逆樣となつた

「小癪な敵奴、やりをつたなと思ふ間にも、機は既に墜落狀態而も操縱不能に陷つてしまつつた、物凄い加速度で廣東の街へ落ちて行く、噴き出す油は胴体に尾部に、さては燒けたガスと共に操縱席を包、呼吸すらも困難だが調べると操縱裝置は大丈夫だ、苦心の末やつと愛機の旋回が止つて墜落狀態を脫する事ができた「エンヂン」も喘ぎ乍らであるが廻つてゐる、占めた！と徐々に高度をとつたが見渡した所指揮官機も僚機もみえない、これから豫定集合地點へ行くなど思ひも寄らない

ふと「自爆」といふ事が頭に閃いたが、早まつてはならぬと我と

我心を 勵まし○○に歸る覺悟を決めて針路を南にとつた、暫くすると眞下に海がみえた、だがこのとき突如「プロペラー」がハタと止つたもはや万事休す、高度は五〇〇米—三〇〇—二〇〇とグン〳〵下るもうこうなつては敵前不時着あるのみだ—勝見一空は悲壯なる決心を面に現して最後の通信とばかり無電のキイを握つた「用意はいいか」「宜い」ザ、、、と前車輪が水を切る輕い「ショック」で愛機は機首を海中に突つ込んだ、「バンド」を取つてボッカリ海面に浮き上つた—深呼吸をする僚友も微傷も負はず浮いてゐる、愛機は後部上方を水面に出して突つたつて居ることは海上だとは云へ敵前である「機銃をおろせ、彈倉をはずせ」と、先づ戰闘の準備をさ〳〵怠りなく、次いで救命筏をとりだして空氣を入れ愛機沈沒後の處置をした、後はただ天命を待つばかりである時に零時四十分——（つづく）

ゼシー石鹼會社重役ミラニー氏（多產系支那油桐の樹蔭に憩ふ）

多產系の

支那油ぎり（ツンゲ）

を栽培せよ

此の油桐の植付を奬めても實際に此の油桐の實から取る桐油の用途を知らないと新しい植物である丈でも躊躇するのは當然である、工業文化發達の今日全世界の人間の使用器物、機械家屋凡そ目に觸れるもので此の支那桐油で被覆されないものは殆ど存在しないと言ふても決して嘘ではない

第一、家具、美しいベルニス、ペンキで裝飾されて然も床迄も桐油入れて製られたグラシヤを塗つて居る

第二、住宅の內壁、戸前、金物、マド、天井板、皆亦ペンキが使用されてゐる

第三、家の外部を見れば看板、戸、マド皆亦ペンキが使用されてゐる

第四、市中を步むと電車汽車を初めとして自動車は近代美しく輝く塗方が流行される、此が爲に米國の自動車會社の一位のゼネラルモーター會社は年々三百萬ドルの支那桐油を消費してゐる

第五、鹽水の海中に浮ぶ汽船軍艦は防水と酸化を防ぐ爲には唯一の支那桐油のペンキベルニスを無限に消費する

第六、飛行機は防水腐蝕を防ぐ爲に桐油入のペンキを以て被覆される

第七、金物は勿論軍器大砲に至る迄ペンキを使用しないものはない

第八、雨水防布として近代は盛んに桐油塗の雨カッパテント帽子が使用される

實に防水所謂防腐の理由で乾燥油たる支那桐油が廣く〳〵無限に使用されつゝある事が誰にも判る筈である

消費用途が斯く無限である此に反して栽培適地が制限されてゐるから生產過剩の心配は少ない、躊躇せずに植付けたら善いと吾人の奬める一つの理由茲にある

注意——支那油桐の樹蔭に坐し居られるのはゼシー石鹼會社の重役ミラニー氏で同會社の桐畑の何れの樹にも寫眞で見る樣に結實がありました（今年三月撮）

支那油桐種子キロ二十五錢、十キロ以上特價二割引

注意——栽培に關しては問合次第御通知す

ゼシー石鹼會社農場產多產系油桐種子

日本人一手販賣 時報商事部

Caixa Postal, H - São Paulo

取次販賣所
リンス市 時報支社
プ・プルデンテ市
マリリア市
ポンペア 近藤種子店